

## 金融機関の破綻事例に関する調査報告書概要

(中北・西村教授グループ)

### 1. 調査手法等

預金等受入金融機関、証券会社、保険会社及び海外法人の個別破綻事例を踏まえ、金融機関の破綻を類型学的に考察。

### 2. 破綻の類型

上記1の個別破綻事例の検証から考察された破綻の類型としては、次のとおり。

#### (1) 特定貸出先への集中

- ①(土地担保を背景に)実行の簡便であった不動産等の特定業種への傾斜
- ②融資効率の良い特定大口融資への依存
- ③営業地域の制約された一部業態による特定地域への集中

#### (2) 審査能力、牽制機能の欠如

#### (3) リスク管理体制の不備

#### (4) 大口融資先への追い貸し

#### (5) 健全な財務基盤の喪失／情報開示体制の不備

#### (6) 経営上層部の専横、不正融資へのトップの関与

### 3. 破綻防止のための方策

自己責任原則に立って当該金融機関の内部統制を構築することを前提に、金融当局の検査・監督、外部監査及び市場の規律がそれぞれ独立の要素として相互牽制することで、内部統制と外部監視のメカニズムが相互に補完することが重要。

(以上)